

令和5年度第1回栃木県医療対策協議会 議事概要

1 日時

令和5（2023）年5月30日（火） 17:00 ～ 18:45

2 開催方法

オンライン開催

3 出席者

別紙名簿のとおり

4 議事概要

(1) 協議事項1：次期医師確保計画策定について

①協議概要

資料1-1及び1-2に基づき、次期医師確保計画策定について、各委員の意見を伺った。

②委員からの主な意見（要旨）

- ・医師数について、各病院に聞いた「望ましい常勤医師数」と「現員医師数」の差をグラフに示しているが、これは実態に合っているとは必ずしも言えない。
- ・すべての診療科の医師の充足を目指すのは難しいかと思う。医師が少ない診療科については、病院同士や各地域で連携して対応することが必要であるし、そのような連携体制があることは、若い医師にとっても「栃木で働いてみたい」と思ってもらえるきっかけになると思う。
- ・栃木県で臨床研修を行った場合は、栃木県内の医療機関に残る方が多い。栃木県で臨床研修を行いたいと思えるように県内の病院が努力することが必要であるし、それを行政がバックアップすることも必要である。
- ・地域枠医師など、医師の確保・育成には多くの税金を費やしている。今までの実績や費用対効果を踏まえて今後の施策の方向性を考えて行く必要がある。
- ・厚労省のガイドラインでは、地元出身者を対象として他県に所在する大学医学部にも地域枠を設定することについても記載がある。地域枠を県内大学のみを設置することが適切なかどうかとも検討すべきではないか。
- ・医師の働き方改革により、大学病院からの医師の派遣がなくなるのではないかと危惧している。

(2) 報告事項1：栃木県保健医療計画（8期計画）の策定について

資料2-1、2-2に基づき、栃木県保健医療計画（8期計画）の策定について報告した。

(3) 報告事項 2 : 医師の働き方改革に関する法の完全施行に向けた対応状況等について

資料 3 に基づき、医師の働き方改革に関する法の完全施行に向けた対応状況等について報告した。

以上